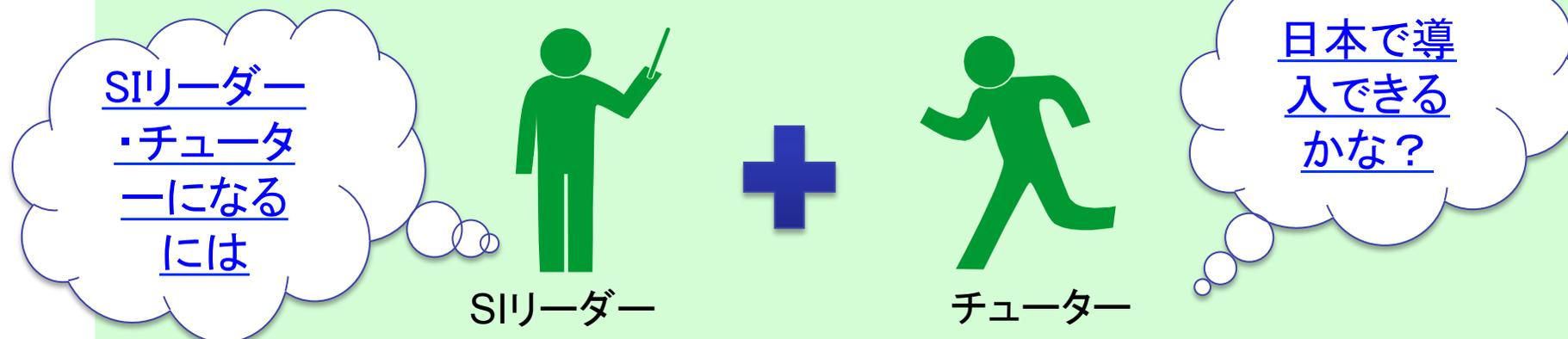


第65回 大学における学習支援の取組 ～学習支援のキーパーソンは誰だ！？～

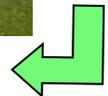
- なぜ大学で、学習支援が必要なんでしょう？ ([LS第63回を参照](#))
- 2010年9月 [テキサスA&M大学](#)へ
- テキサスA&M大学 [Student Learning Center \(SLC\)](#)に調査訪問
- [SI \(Supplemental Instruction\)](#) と [チューター](#) 制度



- [おまけ](#): 上田がアメリカで質問できなかったこと。

テキサスA&M大学

- 1876年10月4日開学
- アメリカ国内で6番目に大きい規模の大学
- 年間の研究調査費は5,82億\$である
- テキサス州の高校の上位10%の学生
- 38,000人以上の学部生
- 9,000人の大学院生
- 800以上の学生組織
- 14,000人の学生がアルバイトしている
- 79%の学生は奨学金を受給している

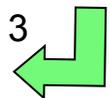
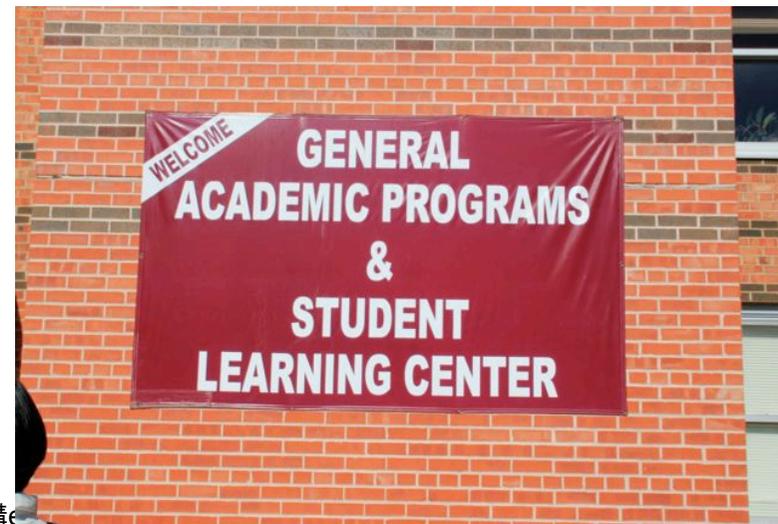


テキサスA&M大学 Student Learning Center

~Mission~

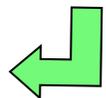
The mission of the Student Learning Center is to promote the persistence and academic success of undergraduate students at Texas A&M University by providing specialized courses, programs, and services.

URL:<http://slc.tamu.edu/>



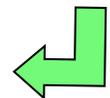
～取組内容～

- アカデミックサポートプログラム:
SI (Supplemental Instruction), チューター,
アカデミック・ピア・エデュケーター会議,
ピアエデュケーター・トレーニング
- 教授プログラム:
大学生としての学習理論 キャリア教育
- 教育開発: ライティング リーディング 数学



SI (Supplemental Instruction) リーダーの主な活動

- Attend SI Leader Training.
- Attend SI Leader Meetings.
- Attend the Targeted Class.
- Conduct Sessions.
- Support Faculty.
- Integrate Content and Learning Skills.
- Collect Data for Program Evaluation.



Schedule

Fall 2010 Schedule

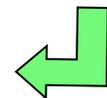
- [Biology](#) »
- [Chemistry](#) »
- [Ecology](#)
- [Economics](#)
- [Geoscience](#) »
- [History](#)
- [Management](#)
- [Physics](#)
- [Political Science](#) »
- [Psychology](#)



•Conduct Sessionsの様子

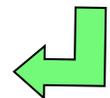
Ecology

Course	Section	Professor	SI Leader	Day	Time	Room
REN205	501/502	Wu/Slack	Michael	Sunday	9:00-10:00	SCTS214
				Tuesday	9:00-10:00	SCTS214
				Thursday	9:00-10:00	SCTS214



チューター

学内の各所にチューターゾーンを設置している。



チューター

Student Learning Center

FALL 2010 TUTOR ZONE SCHEDULE

BLOCKER BUILDING (1st Floor)

COURSES: Lower level CHEM, ENGR, MATH, PHYS

HOURS: Monday 5-8pm
Wednesday 5-8pm

*Look for tutors wearing red
Tutor Zone shirts*

STUDIO 12 @ THE COMMONS

COURSES: Lower level COMM, ENGL, HIST, PHIL, POLS

HOURS: Wednesday 6-9pm
Thursday 6-9pm



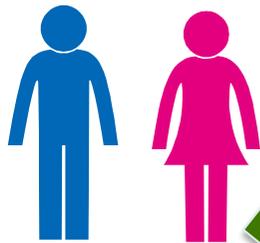
SIリーダー・チューターになるには

ステップ1:履歴書の投稿
(教えることができる科目
・家庭教師の経験等)

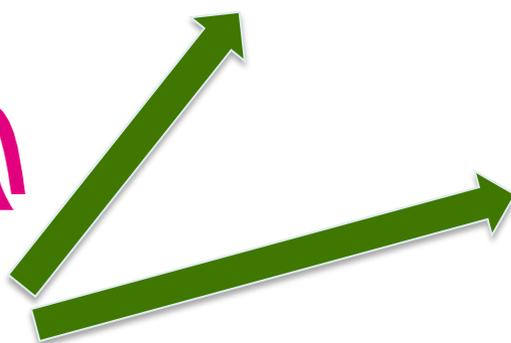
ステップ2:面接



チューター



一般学生



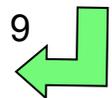
ステップ1:履歴書の投稿
(教えることができる科目
・家庭教師の経験等)

ステップ2:メールでの補足質問

ステップ3:面接



SIリーダー



日本で導入できるかな？

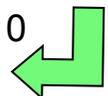
- 既にチューターサービスを行っている大学
→ 東京女子大学(マイライフ・マイライブラリー),
愛媛大学(スタディ・ヘルプ・デスク)...etc

- 導入する際の障壁

#1 予算

#2 人材 (SIリーダーになる学生・SIリーダーを養成するトナー)

#3 予算と人材を管理する組織



アメリカで質問できなかったこと

- 日本の大学でチューターをしている大学院生(I君)に質問してきました。
「(Q)チューターをやるうとしたきっかけは？」
「(A)先生からの紹介です。」
→先生に対しても広報する必要がありそう
「(Q)これまで、何かを教えた経験はありますか？」
「(A)家庭教師のアルバイトをしていました。」
→家庭教師のバイトの経験が無いチューターは、どうやってチュータリングしているんだろう？
「(Q)質問に対して、答えられない場合はどうしてるの？」
「(A)答えれそうな、他の大学院生を紹介します。」
→チューター同士の情報共有が重要

©2010 HAYATO UEDA

